

平成28年9月

税法学原論研究会 第11回のお知らせ

東京青年税理士連盟
会 長 手塚 久雄
研究部長 湊 真志

皆様、こんにちは。税法学原論研究会第11回を下記要領で実施します。

今回は、連帯納税義務制度、第二次納税義務制度、物納・延納・納期限の延長等の法的性質がテーマです。いずれも前回の学習テーマ「納税義務の成立・確定」の後に発生する納付に関する諸問題について、理解を深めていきます。

例えば、従来多くの問題が指摘されていた相続税の連帯納付義務について、平成24年度改正で一定の手当てがなされましたが、税法学の観点からはこの改正をどのように理解し、評価すべきでしょうか？等々、納付に関するいくつかの論点について皆さんと一緒に勉強したいと思います。

また、勉強会終了後には懇親会を行います。会員同士の情報交換の場でもありますので是非ご参加ください。お待ちしております！

記

日 時 : 平成28年10月18日(火) 18:40~21:00

場 所 : 東京税理士会館 (下記地図参照)

チューター : 宮路 幸人会員

オブザーバー : 小池 幸造会員 (税理士・元静岡大学教授)

対 象 : 会員・準会員

内 容 : 税法学原論第7版

第16章 連帯納税義務制度

第17章 第二次納税義務制度

第19章 物納・延納・納期限の延長等の法的性質

参 加 費 : 500円 (資料代)

(今後の開催予定)

	開催予定日	章 テーマ
10	9月20日(火)	14 納税義務の成立 15 納税義務の確定
11	10月18日(火)	16 連帯納税義務制度 17 第二次納税義務制度 19 物納・延納・納期限の延長等の法的性質
12	11月25日(月)	21 地方財政権
13	12月 日()	18 税務行政処分の瑕疵論 20 源泉徴収制度

(開催場所)



なお、テキストの『税法学原論』第7版が近々刊行されます。この機会にぜひ購入ください。

※開催日は毎月10日前後を目安に調整し、個別にご案内します。